

ユネスコ創造都市ネットワーク「クラフト創造都市・金沢」シンボルマークの使用に関する取扱要領を次のように定める。

平成21年10月16日

ユネスコ創造都市ネットワーク「クラフト創造都市・金沢」シンボルマークの使用に関する取扱要領
金沢創造都市推進委員会 実行委員長 福光 松太郎

(目的)

第1条 この要領は、国際連合教育科学文化機関（以下「ユネスコ」という。）が創設した「創造都市ネットワーク」のクラフト分野に金沢市（以下「市」という。）が認定されたことに伴い、金沢創造都市推進委員会（以下「委員会」という。）が作成したシンボルマーク（以下「シンボルマーク」という。）の適正な使用について必要な事項を定めることにより、「クラフト創造都市・金沢」の取り組みの周知及び発信に寄与することを目的とする。

(シンボルマーク)

第2条 シンボルマークのデザイン及び使用方法は、別記のとおりとする。

(使用の承認)

第3条 シンボルマークを使用しようとする者は、あらかじめ「クラフト創造都市・金沢」シンボルマーク使用承認申請書（様式第1号。以下「申請書」という。）により、実行委員長の使用の承認を受けなければならない。ただし、市又は委員会が使用する場合及び報道関係機関が報道目的に使用する場合は、この限りでない。

2 実行委員長は、シンボルマークの使用を承認したときは、「クラフト創造都市・金沢」シンボルマーク使用承認書（様式第2号。以下「承認書」という。）を申請者に交付しなければならない。

3 実行委員長は、前項の使用の承認の際、必要な条件を付けることができる。

(使用の承認の制限)

第4条 実行委員長は、次の各号のいずれかに該当するときは、シンボルマークの使用を承認しないものとする。

(1) 公序良俗に反するものと認められるとき。

(2) 特定の政治、思想及び宗教の活動に関して使用されると認められるとき。

(3) 前2号に掲げるもののほかユネスコ創造都市ネットワーク「クラフト創造都市・金沢」の取り組みの意義を損ない、又は取り組みの正しい周知及び理解の妨げになるおそれがあるときその他実行委員長が使用を不適當であると認めるとき。

(使用の承認の取消し等)

第5条 実行委員長は、第3条の規定により使用の承認を受けた者（以下「使用者」という。）が次の各号のいずれかに該当するときは、シンボルマークの使用の承認を取り消し、使用を停止し、又は使用の承認の条件を変更することができる。

(1) 前条各号のいずれかに該当すると認められるに至ったとき。

(2) この要領の規定及び使用の承認の条件に違反したとき。

(3) 使用の申請に偽りがあったとき。

2 使用者が前項の規定に該当し、使用の承認を取り消され又は使用を停止され若しくは使用の承認の条件に違反した場合は、実行委員長はシンボルマークを使用した物件等の回収を命じることができる。

(成果物の提出)

第6条 使用者は、使用後速やかに成果物を委員会に提出しなければならない。

(報告義務)

第7条 使用者は、実行委員長の求めがあったときは、シンボルマークの使用状況及び使用実績について報告しなければならない。

(使用料)

第8条 シンボルマークの使用料は、無料とする。

(委員会の免責)

第9条 委員会は、この要領の規定に基づく処分によって、使用者が損害を受けることがあっても、一切その責めを負わない。

(雑則)

第10条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、実行委員長が別に定める。


































【別記】

1. シンボルマークのデザインは下図のとおりとする。



特色: DIC 155
プロセス: M.100 Y.30

2. シンボルマークの使用方法は、下記の1 2種類を基本とするが、異なる使用をする場合は、使用申請の際に申し出を行うものとする。

<p>1. 手仕事のまち・金沢 — A</p>  <p>  特色: DIC N-802(日本の伝統色:黄水仙) プロセス: M.10 Y.70  特色: DIC 155 プロセス: M.100 Y.30 </p>	<p>2. 金沢の手仕事を世界へ — A</p>  <p>  特色: DIC N-802(日本の伝統色:黄水仙) プロセス: M.10 Y.70  特色: DIC 155 プロセス: M.100 Y.30 </p>	<p>3. Craftism — A</p>  <p>  特色: DIC N-802(日本の伝統色:黄水仙) プロセス: M.10 Y.70  特色: DIC 155 プロセス: M.100 Y.30 </p>
<p>1. 手仕事のまち・金沢 — B</p>  <p>  特色: DIC N-701(日本の伝統色:紅梅色) プロセス: M.40 Y.25  特色: DIC 155 プロセス: M.100 Y.30 </p>	<p>2. 金沢の手仕事を世界へ — B</p>  <p>  特色: DIC N-701(日本の伝統色:紅梅色) プロセス: M.40 Y.25  特色: DIC 155 プロセス: M.100 Y.30 </p>	<p>3. Craftism — B</p>  <p>  特色: DIC N-701(日本の伝統色:紅梅色) プロセス: M.40 Y.25  特色: DIC 155 プロセス: M.100 Y.30 </p>
<p>1. 手仕事のまち・金沢 — C</p>  <p>  特色: DIC N-842(日本の伝統色:青磁色) プロセス: C.50 M.5 Y.40  特色: DIC 155 プロセス: M.100 Y.30 </p>	<p>2. 金沢の手仕事を世界へ — C</p>  <p>  特色: DIC N-842(日本の伝統色:青磁色) プロセス: C.50 M.5 Y.40  特色: DIC 155 プロセス: M.100 Y.30 </p>	<p>3. Craftism — C</p>  <p>  特色: DIC N-842(日本の伝統色:青磁色) プロセス: C.50 M.5 Y.40  特色: DIC 155 プロセス: M.100 Y.30 </p>
<p>1. 手仕事のまち・金沢 — D</p>  <p>  特色: DIC 155 プロセス: M.100 Y.30 </p>	<p>2. 金沢の手仕事を世界へ — D</p>  <p>  特色: DIC 155 プロセス: M.100 Y.30 </p>	<p>3. Craftism — D</p>  <p>  特色: DIC 155 プロセス: M.100 Y.30 </p>